



2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月6日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札
コード番号 9678 URL <https://www.kanamoto.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 哲男
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 廣瀬 俊 TEL 011(209)1600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第3四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	151,861	4.6	9,029	16.4	9,429	15.7	5,432	28.7
2023年10月期第3四半期	145,155	4.6	7,755	△15.4	8,152	△15.8	4,220	△28.8

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 8,165百万円 (44.3%) 2023年10月期第3四半期 5,659百万円 (△30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	152.70	—
2023年10月期第3四半期	116.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	323,266	147,141	42.5
2023年10月期	316,440	143,677	42.5

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 137,441百万円 2023年10月期 134,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2024年10月期	—	35.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,300	4.0	14,100	17.9	14,300	14.5	8,300	23.5	233.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期3Q	38,742,241株	2023年10月期	38,742,241株
② 期末自己株式数	2024年10月期3Q	3,402,310株	2023年10月期	2,681,810株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期3Q	35,576,742株	2023年10月期3Q	36,319,334株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復による雇用・所得環境の改善や政府の各種政策等の効果もあり、景気は緩やかに回復しているものの、金融資本市場の変動や海外景気の下振れリスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は補正予算の効果もあって底堅く推移し、民間設備投資も持ち直しの動きがみられた一方、建設資材の価格高騰や労務費の上昇及び労働人口減少に伴う労働需給逼迫などに注視する必要があります。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Creative 60」（2020～2024年度）の最終年度を迎えこれまでの趨勢を分析・検討し、需要動向を見極めたレンタル用資産の適正配置に加え、経営資源の選択と集中を図るなど、利益率の向上に向けた戦略を推進し、次期中期経営計画の基盤形成に向けた体制構築に注力いたしました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,518億61百万円（前年同期比4.6%増）となりました。営業利益は90億29百万円（同16.4%増）、経常利益は94億29百万円（同15.7%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は54億32百万円（同28.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建設関連>

主力事業である建設関連におきましては、交通インフラ整備や災害対策工事に加え、安全保障にかかわる防衛関連工事など、当社のシェアの高い北海道や九州エリアでの大型案件が継続して施工されています。

また、当社グループでは建設需要の本格化が見込まれる地域への対応力強化とレンタル単価の適正化による収益構造の改善や資産稼働率の向上など、目標達成に向け取り組んでおります。

中古建機販売につきましては、レンタル用資産の運用期間の延長を進めつつ、期初計画に基づき売却を実施していることから、売上高は前年同期比2.8%減となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は1,357億35百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は79億37百万円（同20.3%増）となりました。

<その他>

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報関連、福祉関連ともに好調に推移したことから、売上高は161億26百万円（前年同期比14.8%増）、営業利益は6億89百万円（同11.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、3,232億66百万円となり、前連結会計年度末から68億26百万円の増加となりました。これは主に「現金及び預金」は82億29百万円、「レンタル用資産」は26億72百万円、「投資有価証券」は15億63百万円とそれぞれ増加した一方で、「受取手形、売掛金及び契約資産」は18億44百万円、「電子記録債権」は18億96百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は1,761億25百万円となり、前連結会計年度末から33億61百万円の増加となりました。これは主に「短期借入金」は62億30百万円、「長期借入金」は28億67百万円とそれぞれ増加した一方で、「支払手形及び買掛金」は39億9百万円、「未払法人税等」は15億87百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は1,471億41百万円となり、前連結会計年度末から34億64百万円の増加となりました。これは主に「親会社株主に帰属する四半期純利益」は54億32百万円の計上、「その他有価証券評価差額金」は11億5百万円、「為替換算調整勘定」は11億14百万円とそれぞれ増加した一方で、「剰余金の配当」によって26億79百万円、「自己株式」の取得により20億円とそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.5%（前連結会計年度末は42.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月8日に「2023年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,611	53,840
受取手形、売掛金及び契約資産	41,048	39,204
電子記録債権	11,474	9,578
商品及び製品	1,442	1,820
原材料及び貯蔵品	1,574	1,712
建設機材	15,962	15,745
その他	3,453	3,244
貸倒引当金	△269	△172
流動資産合計	120,298	124,973
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	308,318	321,172
減価償却累計額	△197,632	△207,814
レンタル用資産(純額)	110,685	113,358
建物及び構築物	47,935	48,997
減価償却累計額	△27,522	△28,591
建物及び構築物(純額)	20,413	20,405
機械装置及び運搬具	10,550	10,834
減価償却累計額	△8,798	△9,083
機械装置及び運搬具(純額)	1,752	1,750
土地	39,511	39,561
その他	4,091	3,878
減価償却累計額	△2,476	△2,633
その他(純額)	1,614	1,245
有形固定資産合計	173,977	176,320
無形固定資産		
のれん	3,163	2,834
顧客関連資産	1,244	1,306
その他	1,369	1,184
無形固定資産合計	5,778	5,326
投資その他の資産		
投資有価証券	10,637	12,201
繰延税金資産	2,013	1,246
長期貸付金	1,702	1,109
その他	2,508	2,541
貸倒引当金	△476	△453
投資その他の資産合計	16,386	16,645
固定資産合計	196,141	198,292
資産合計	316,440	323,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,077	32,167
短期借入金	900	7,130
1年内返済予定の長期借入金	14,600	16,094
リース債務	1,645	1,674
未払法人税等	2,657	1,069
賞与引当金	1,676	1,101
未払金	26,075	24,883
その他	3,992	4,535
流動負債合計	87,624	88,657
固定負債		
長期借入金	35,796	38,663
リース債務	3,626	3,562
長期未払金	42,324	41,633
退職給付に係る負債	354	334
資産除去債務	686	721
繰延税金負債	2,288	2,389
その他	60	161
固定負債合計	85,139	87,467
負債合計	172,763	176,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,432	19,400
利益剰余金	97,842	100,596
自己株式	△5,906	△7,906
株主資本合計	129,198	129,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,983	4,089
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	2,343	3,457
退職給付に係る調整累計額	△30	△26
その他の包括利益累計額合計	5,296	7,520
非支配株主持分	9,181	9,700
純資産合計	143,677	147,141
負債純資産合計	316,440	323,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
売上高	145,155	151,861
売上原価	103,978	108,713
売上総利益	41,177	43,148
販売費及び一般管理費	33,421	34,119
営業利益	7,755	9,029
営業外収益		
受取利息	51	68
受取配当金	201	225
受取保険料	60	43
受取賃貸料	59	55
為替差益	74	55
その他	270	304
営業外収益合計	719	753
営業外費用		
支払利息	89	116
リース解約損	25	36
その他	207	201
営業外費用合計	322	353
経常利益	8,152	9,429
特別利益		
固定資産売却益	36	22
関係会社株式売却益	0	1
投資有価証券売却益	56	—
特別利益合計	93	24
特別損失		
減損損失	193	—
固定資産除売却損	264	147
特別損失合計	457	147
税金等調整前四半期純利益	7,787	9,305
法人税、住民税及び事業税	2,660	3,135
法人税等調整額	408	235
法人税等合計	3,068	3,370
四半期純利益	4,719	5,935
非支配株主に帰属する四半期純利益	499	502
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,220	5,432

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
四半期純利益	4,719	5,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	882	1,109
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	52	1,114
退職給付に係る調整額	5	5
その他の包括利益合計	940	2,229
四半期包括利益	5,659	8,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,150	7,656
非支配株主に係る四半期包括利益	509	508

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年11月1日至2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計
	建設関連	(注)	
売上高			
レンタル契約	92,397	5,784	98,181
商品及び製品の販売	28,223	7,465	35,689
その他	10,395	798	11,193
顧客との契約から生じる収益	131,017	14,047	145,064
その他の収益	91	—	91
外部顧客への売上高	131,108	14,047	145,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	131,108	14,047	145,155
セグメント利益	6,598	777	7,376

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,598
「その他」の区分の利益	777
その他の調整額	379
四半期連結損益計算書の営業利益	7,755

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建設関連」セグメントにおいて、のれんについて減損損失117百万円、顧客関連資産について減損損失76百万円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	95,927	6,033	101,961
商品及び製品の販売	29,377	9,677	39,055
その他	10,367	414	10,782
顧客との契約から生じる収益	135,673	16,126	151,799
その他の収益	62	—	62
外部顧客への売上高	135,735	16,126	151,861
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	135,735	16,126	151,861
セグメント利益	7,937	689	8,627

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,937
「その他」の区分の利益	689
その他の調整額	402
四半期連結損益計算書の営業利益	9,029

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年12月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式720,400株の取得を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,000百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が7,906百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	25,458百万円	26,748百万円
のれんの償却額	479百万円	486百万円